

千葉商科大学国府台学会会則（抜粋）

第 2 条 本会は、会員の研究助成とその発表普及を目的とする。

第 3 条 本会は、千葉商科大学の専任教員をもって組織する。

第 4 条 本会は、次の事業を行なう。

1. 機関誌『千葉商大論叢』『千葉商大紀要』の発行。
2. 各種研究会・講演会の開催。
3. その他本会の目的を達成するために適当と認められる事業。

第 5 条 本会に次の役員をおく。

1. 会長 学長がこれにあたる。
2. 運営委員長 運営委員の互選による。
3. 運営委員若干名 会員総会で選出され任期は 1 年とし本会の事務を分担する。

前 号 目 次 論 説

孔子の倫理哲学論（5） — 道徳論を中心として —	浅 井 茂 紀（ 1 ）
中国の歴史社会教育における日本イメージの形成と変遷 について — 「抗戦映画」等文芸作品を中心として —	趙 軍（ 15 ）
フーリエ変換を用いたシンセサイザーの試作	箕 原 辰 夫（ 37 ）
初年次教育としての情報リテラシー教育 — CUCにおける情報基礎の変遷を通じて —	坂 田 哲 人（ 53 ） 濱 野 和 人 柏 木 将 宏
Task-based Learning Using Film	CHOY, Wayne（ 73 ）
不同意の間接的発話行為に関する異文化比較研究 — 日本語とアメリカ英語の場合 —	白 井 香 織（ 87 ）
安全保障政策の選択肢と『世界』 — 日米同盟をめぐる論説の検証（4） —	水 野 均（ 103 ）
差別のスパイラル発祥の実証研究 — ノーザンテリトリー先住民差別を対象として —	張 能 美希子（ 121 ）
研究ノート	
来談者中心療法の本質探求への一試論 — 薬に頼らない精神科医の実践から来談者中心療法の 意義を照らしだす —	上 嶋 洋 一（ 143 ）
学会紹介	
IEEE Japan Council Women in Engineering Affinity Group の紹介	橋 本 隆 子（ 155 ）